

世界RAC DAY 報告

ローターアクト
地区副幹事

山内 美佐子

(大阪RAC)

日時：2016年3月13日(日) 13:00～16:25
 場所：大淀コミュニティセンター 講堂
 ホストクラブ：大阪梅田ローターアクトクラブ
 出席者：総勢78名(ロータリアン8名、ローターアクト 66名、ゲスト4名)

3月13日(日)にローターアクト地区行事「世界RAC DAY」を開催しました。

1993年に国際ロータリー理事会は、世界初のノースシャーロットRACが認証された3月13日を記念して、その前後1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。私たちローターアクトも、毎年その期間中に仲間意識の向上とRACのPRを目的とし、世界各地で「世界RAC DAY」の活動を行っています。当地区では、本年度はまさに3月13日に、大阪梅田RACがホストを務め、世界の現状を知るための体験型研修プログラムを企画しました。

メインプログラム①では、タイ国チェンライRC 2013-14年度会長の原田義之様より、原田様のタイにおける奉仕活動のご講演を頂戴しました。

タイ、特にアカ族のおかれる状況を知ることができたとともに、原田様の「どんな大きな海も一滴の水から」というお言葉は、私たちローターアクトにも奉仕活動をする第一歩の勇気を与えてくださいました。

メインプログラム②では、コミュニケーション不足により人間関係に悩む人が増えていることから、「世界の遊び」を通じてコミュニケーションを取ろうと、3つの遊び(「シャガイ(モンゴル)」、「サルパ(ネパール)」、「果物籠(中国)」)が紹介され、実際に体験しました。特に「サルパ」と「果物籠」では、年齢・時間を忘れるほど大変白熱し、終了後には息を切らしている出席者が多く見られました。クラブの垣根を越えて、親睦をはかることができたのではないのでしょうか。

最後になりましたが、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。本行事で強めることができた仲間意識をもって、「一滴の水」から「大きな海」になれるように、これからもRACだからできる奉仕活動に努めてまいりたいと思います。今後ともよろしく願い申し上げます。

